

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年12月1日～2023年1月9日

100km

2022年12月18日

34km Mw5.4

最大震度：4



CMT

Mw5.6
12/19～12/21

Mw5.3
12/30～12/31

12/12～12/22

Mw5.5
12/17～12/18

12/30～12/31

(四国中部周辺) 2019年春頃～

- 緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

34°N

32°N

132°E

134°E

136°E

138°E

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【紀伊半島北部、紀伊半島西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和4年12月1日～令和5年1月9日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
12/5	05:27	九州地方南東沖	-	4.4	1	
12/16	02:10	日向灘	25	3.5	-	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
12/18	03:06	日向灘	34	5.4	4	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
12/18	03:07	日向灘	32	4.1	2	
12/29	01:47	高知県東部	35	4.4	3	フィリピン海プレート内部
1/3	00:37	日向灘	33	3.5	2	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部</p> <p>12月4日、12月6日 12月11日～13日 12月15日～16日 12月19日～22日 12月24日～29日 12月31日～1月4日 1月7日～（継続中）</p> <p>■四国中部</p> <p>12月3日 12月18日～19日 12月21日～27日 12月29日～30日 1月2日</p> <p>■四国西部</p> <p>12月3日～6日、12月9日 12月11日～15日 12月17日～22日 12月24日～26日 12月29日 12月31日～1月4日</p>	<p>■紀伊半島北部</p> <p>12月6日～7日 12月12日～22日・・・(1) 12月26日～27日 12月31日～1月1日 1月4日～5日</p> <p>■紀伊半島中部</p> <p>1月2日～3日</p> <p>■紀伊半島西部</p> <p>12月2日 12月13日～14日 12月24日～27日 12月30日～31日・・・(2) 1月2日～3日</p>	<p>12月13日 12月18日～19日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）、（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたものの。